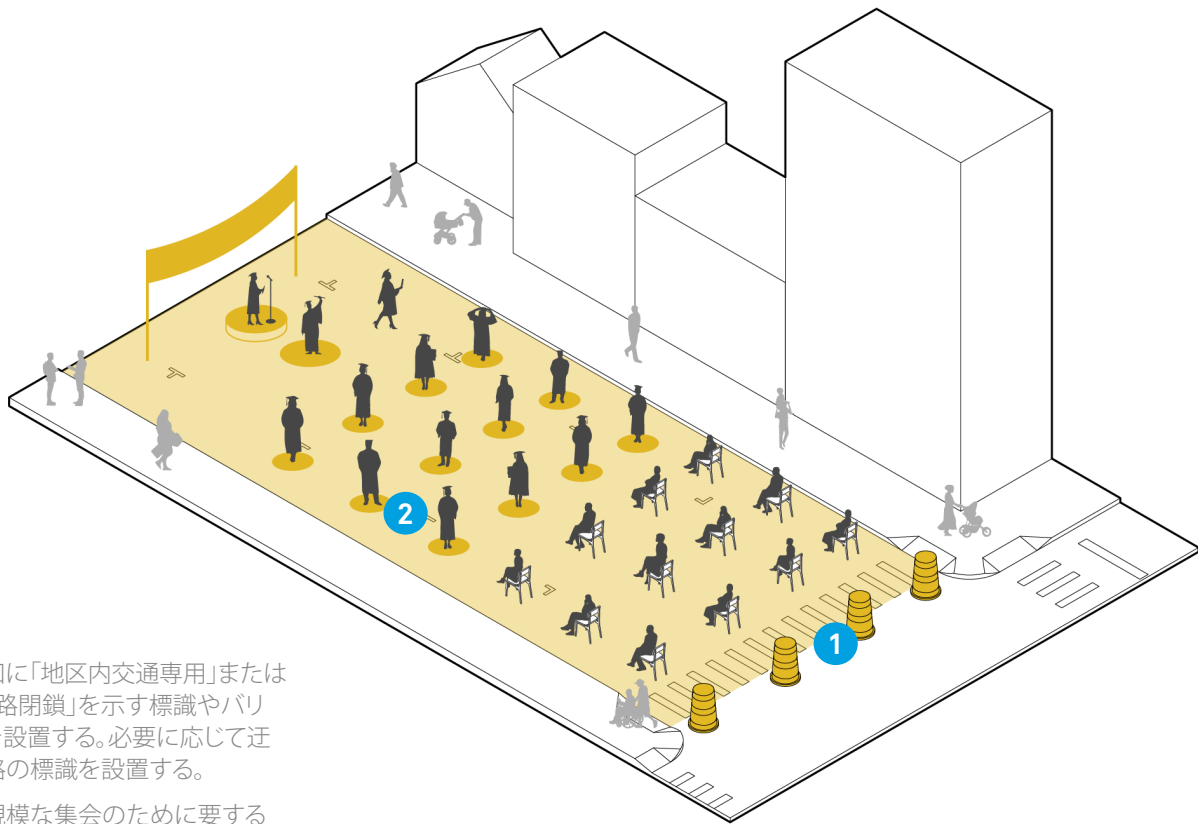




- 1 入口に「地区内交通専用」または「道路閉鎖」を示す標識やバリアを設置する。必要に応じて迂回路の標識を設置する。
- 2 大規模な集会のために要する対人距離の要件を表す路面標示

全面的または部分的な道路閉鎖を用いて、文化的、宗教的、または市民集会向けに屋外空間を設けます。

即地的状況

- 交通量の少ない生活道路、路地、または歩行者専用道路。
- 公共交通のない商店街やその他の通り。
- 交通量が少ない複数車線の街路。
- 自治体または特定組織が所有する駐車場および屋外ガレージ。

鍵となる手段

- 仮設の交通バリアを設置し、閉鎖の種別に合わせて「地区内交通専用」または「道路閉鎖」の標識を設置する。
- イベント期間中にバリケードを設置し、モニタリングする部局機関と地域の世話役を特定する。
- 生活必需品の配達や緊急車両の経路を確保する。

実施計画: 数日間から1週間。

期間: 数時間、数日間、数週間。



出典: ティエリー・グエグノン/ロイター

コートジボワール共和国・アビジャン

ラマダンの終わりを祝うために、アドジャメ近郊のイスラム教徒が祈りに参加する様子。

計画

- 文化、宗教、市民団体が必要に応じて閉鎖を実施できるように、簡素なアプリケーションを作成/変更して、公開する。アプリケーションを用いて、街路マネジメントの必要性を予測する。衛生上の需要、責任、費用を含めた一般的な催し物のマネジメント計画に従う。
- 具体的な閉鎖基準として、交通量、速度規制、管轄区域、他の屋外空間の利用可能性、公共交通や自転車経路の有無、隣接する土地利用、頻度、時間等を確立して公表する。街路の仮設の利用が認められる施設の種類を明確にする。

連携

- 文化団体、教会、自治会、その他の近隣団体、事業者団体を通じて、閉鎖や催物の選択肢について宣伝する。
- 地域の芸術、文化、近隣イベントや休日の日程を積極的に参考にして、関心を持つ団体と連携する。
- 利害関係者、支援団体、共済団体と協力してメッセージを配布する。
- コミュニティ団体に連絡して、文化的な繊細な事項、設計、プログラミング、または道路区間の選択肢に影響を与える主要な障害や課題を特定する。

設計 + 実装

- 計画中に定められた基準を用いて、交差点や街路が完全または部分的な車両閉鎖を実装するかどうかを確認する。
- 街路を部分的に遮断するために軽分離を配置し、部分的な閉鎖が生じる箇所に、規制内容と低速制限を示す (5~10 mph / 10~15 km/h)。
- 仮設の「地区内交通専用」、「道路閉鎖」または「この先新しい交通パターン」の標識を用いて、必要に応じてバリケードやA-フレームに取り付ける。
- 対人距離を明確にするための路面標示を設ける (該当する場合)。
- 集会の種類に応じ得る他の資材や交通規制の要素を検討する (送迎区域、催し物の舞台区域等)。

モニタリング

- 重要な基準: 定期的な「ピーク時」のカウントと経験的な観察を行い、安全な対人距離が維持されていることを確認する。
- 交通規制の欠陥 (標識、バリア等) を監視し、報告する。
- 設計および運用指針が、地域、州、国の全体的な保健指導および基準に準拠していることを確認する。



出典: キシャ・ブウェンゲ



出典: マイケル・カバズス / ニュース・ジャーナル・フォト

米国・ニューヨーク州・ニューヨーク市

市の結婚局が閉鎖している間、結婚式に来たゲストは、屋外での結婚儀式で適切な対人距離を確保しながら立っている。

米国・テキサス州・ロングビュー

2020年卒の聖マリアカトリック学校の卒業式は、7名の限定された式典で行われた。